

当局から詳細な報告を受け、重点的な調査を行いました。これらについては施策の成果の観点から議論を行い、事業展開や関係機関との連携方法などについて、委員から様々な意見や提言が出されました。

その他、介護保険の実施状況や児童虐待問題等について、幅広く調査を行いました。

また、こうした調査内容を踏まえ、先進的な事例を中心として県内外の現地調査を実施しました。



産業政策調査特別委員会

構造改革特区等県内産業政策に関する事項を調査しています。

【調査の概要】

・構造改革特区

昨年四月に認定を受けた技術集積活用型産業再生特区を中心に調査を行い、四日市港管理組合、三菱化学(株)、昭和四日市石油(株)の特区関係者に参考人として出席を求め、特区認定後の取組の現状や県に対する意見・要望等の聴き取りを行いました。

また、中心市街地の活性化対策に関して、特に空き店舗対策等の商店街の振興策に重点を置いて調査を行い、委員から様々な意見や提言が出されました。

こうした調査内容を踏まえ、

先進的な事例を中心として県内外の現地調査を行いました。

地域政策(防災対策)調査特別委員会

防災対策・地域づくりの推進等地域政策に関する事項を調査しています。

【調査の概要】

・地震対策

今年度は、特に東海、東南海、南海地震等の大規模地震の発生が懸念されているため、特に地震・津波対策について重点的に調査を行いました。

具体的には、地震対策に取り組むべき施策を示した三重地震対策アクションプログラムや、津波浸水予測図及び三重県地震対策推進条例案等について調査するとともに、ライフライン事業者や市町村の代表者と意見交換をかさね、執行部に対し、委員から様々な提言が行われました。



さらに、津波対策への取組や大規模地震発災後の対応等について県内外の現地調査を実施しました。

RDF貯蔵槽事故調査特別委員会

RDF貯蔵槽の事故に関する原因究明及び再発防止策等を調査しています。

【調査の概要】

・事故原因究明等

当委員会では、過去の経緯や事実関係を明らかにするため、知事や企業庁など

関係部局に対する調査をはじめ、発電所の建設・管理運営を委託している富士電機(株)や北川前知事を参考人として招致するなど、昨年八月の設置以来十回にわたり委員会を開催し、集中的に調査を行いました。

こうした調査内容を踏まえ、RDFに対する認識不足や組織体制面における問題点を指摘するとともに、徹底した危機管理体制の確立やごみ処理行政の円滑な推進などについて、県当局の積極的な対応を強く要望しました。



議会運営委員会

議会の運営に関することを中心に、議会関係の条例及び規則等に関する事項、議長が諮問した事項等について協議しています。

【主な協議事項】

通常、定例会等の開会前と会期中に開催され、開会前には、提出予定議案、会期と日程、質問方法などを、会期中には、請願・陳情の受理結果、質疑・討論の取扱、採決の方法、次回定例会等の日程案などを協議しています。

特に、今年度は、宮城県議会を訪問し、両県の議会運営委員会、今後の議会の交流・連携の進め方について検討を行った結果、宮城県議会をはじめ改革をめざす他の都道府県議会との交流等を図るため、三重県議会改革推進会議を設置しました。

県議会傍聴のご案内

昨年度に傍聴規則を大幅に見直し、本会議の傍聴の際、住所・氏名を記入していただく取り扱いを廃止しました。手軽に、どなたでも本会議や委員会の傍聴ができます。議会日程をご確認のうえ、是非、県議会までお越しください。皆さまの傍聴をお待ちしております。

なお、車椅子を使用される方、盲導犬等を伴う方も傍聴できます。また、手話通訳者の手配もいたしますので、希望される方は、早めに県議会事務局議事課までお申し込みください。ただし、申し込み期日によっては手話通訳者を手配できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

●受付及び問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町13 県議会事務局議事課
TEL 059 (224) 2869
FAX 059 (229) 1931
Eメール gikaig@pref.mie.jp
三重県議会ホームページのアドレス
<http://www.pref.mie.jp/GIKAIS/keng/i/gikai.htm>

●表紙写真の解説

去る2月9日、三重県庁講堂にて「三重県議会講演会」を開催しました。多くの県議会議員や市町村議会議員等の参加のもと、三元代表制における議会のあり方について千葉大学大森彌教授の講演が行われました。